

事後評価概要

事業名	かんがい排水事業 (基幹水利施設補修型)	地区名	さかまきどうすいる 酒巻導水路	
事業箇所	行田市	事業実施機関	加須農林振興センター	
総事業費	1億6,578万円	事業期間	平成26年度～令和元年度	
事業の概要	<p><b>事業目的</b></p> <p>酒巻導水路は、元荒川流域の用水改良を目的に「県営用排水幹線改良事業 元荒川地区」の一環として大正8年から昭和12年にかけて造成され、施設の一部は適正化事業等で改修をしてきたが、改修後25年以上が経過しており、摩耗による骨材露出、鉄筋露出等の機能低下が著しかった。</p> <p>このため、既存施設を補強などの保全対策を実施することにより、各施設の用水供給機能を維持し、安定的な営農の確立を図った。</p> <p><b>事業内容</b></p> <p>玉野用水分水堰改修 一式 和田裏堰補修 一式</p> <p><b>平面図</b> 別添のとおり</p>			
事業効果	<b>コスト削減効果</b>			
	機能保全計画に基づき事業を実施した結果、事業着手後40年間における費用が5,796千円削減された。			
	施設	従来整備 コスト[千円]	本事業 コスト[千円]	削減額 [千円]
	玉野用水分水堰	133,382	131,152	2,230
和田裏堰	26,914	23,348	3,566	
合計	144,934	135,242	5,796	

玉野用水分水堰

事業着手前



完了直後



和田裏堰

事業着手前



完了直後



その他

現在の状況（令和7年9月）適切に維持管理されている。

玉野用水分水堰



和田裏堰



現在の状況（令和7年9月）受益地は、用水により営農が維持されている。

写真① 行田市小針付近 受益地（古代蓮の里付近）



その他

写真② 行田市小針付近 受益地（旧忍川周辺）



事後評価結果

各施設の用水供給機能が維持されたため、農業用水が安定供給され、安定的な営農が続けられている。

引き続き、各施設の計画的な補修・更新が必要である。

様式2 別添平面図

